

=====
新年のご挨拶
=====

新年のご挨拶 2019年 新春

明けましておめでとうございます

皆様お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、毎日のように各種メディア等で日本語教育という文言を目にし、耳にした1年でした。労働人口減少の対策として政府が外国人材受入の拡大方針を打ち出し、昨年11月には改正入管法が成立、本年4月に施行されることが決定しました。外国人労働者受入に向けて日本語能力の判定、日本語学習プログラムおよび実施機関や人材の確保等、日本語教育に関わる課題に言及した発言や文書に関する報道も増えていますが、日本語教育の目的・内容・方法等に関する理解や認識についての理解が十分でないものも多く、危うさを感じます。外国人材受入拡大という政策による事業等に関連して進められる日本語教育においても、受け入れるのは「労働力」ではなく「人」という認識が基本であるべきです。日本語教育の目的は、人生の盛りの一時期を日本で生きる「人」を支え社会の実現に資することであり、それはまさに「人をつなぎ、社会をつくる」という学会の理念に通じるものです。社会の動向に日本語教育が注目されている今、学会として何をすべきか、何ができるかを模索しつつ、具体的なアクションを起こすことが重要であると思います。会員の皆様にもさまざまなお考えがおりかと存じます。ぜひご意見等をいただけますようお願いいたします。

本年は、学会の各委員会の委員改選の年にあたります。昨秋よりその準備を進めておりますが、今回、表彰委員会を除く各委員会に公募による委員選出枠を設けました。各委員会活動の企画運営に主体的に関わる意思をお持ちの会員に委員としてご活躍いただくことは、学会の透明性を高め、活動の活性化に繋がるものと考えての試みです。たいへんうれしいことに、公募を行ったほとんどの委員会に応募があり、改めて学会の活動を開いていくことの重要性を確認いたしました。4千人に迫る多様性に富んだ会員に支えられている日本語教育学会が、まず会員にとって開かれた学会であることによって活力を増し、その力をもって学会の諸活動を推進し、使命である社会貢献を果たしていけるよう、挑戦を続けて参ります。本年もどうぞよろしく御支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年が皆様にとって実り多き年になりますようお祈りいたします。

公益社団法人 日本語教育学会
会長 石井恵理子

■新規入会のご案内■

- ・ウェブサイト上からご入会できます。会費は年度制（4月～翌3月）です。
入会に関し、ご不明な点は下記へお問合せください。
会員サービス(平日 9～18 時) Tel.03-3262-4291 E-mail:kaiin@nkg.or.jp
<http://www.nkg.or.jp/mypage/nyukai>

■お知らせ■

- ・社会啓発【審議会等情報】

外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議（平成 30 年 12 月 25 日）

<http://www.nkg.or.jp/news/8339>

外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策検討会（第 4 回）

<http://www.nkg.or.jp/news/8228>

外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策検討会（第 5 回）

<http://www.nkg.or.jp/news/8270>

日本語教育推進議員連盟第十一回総会報告

http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/12/giinrenmei_20181203.pdf

外国人受け入れの制度設計に関する要望書

<http://www.nkg.or.jp/news/8046>

- ・秋季大会

予稿集販売（電子版 5,000 円） <http://www.nkg.or.jp/news/8265>

一般公開プログラム PPT 資料公開 <http://www.nkg.or.jp/news/8136>

大会委員会報告 <https://bit.ly/2PTjUdV>

チャレンジ支援委員会報告 <https://bit.ly/2R8naH8>

調査研究推進委員会報告 <https://bit.ly/2BvJtwG>

- ・東北支部集会開催報告 <https://bit.ly/2Gwmiry>

- ・学会誌『日本語教育』171 号刊行

<http://www.nkg.or.jp/kenkyusha/keisainaiyo>

<掲載論文（収録順）>

[研究論文] An Analysis of ii hito soo da ‘seem to be a nice person’ :

From Syntactic and Semantic Perspectives (MIYAGUCHI Tetsuya)

〔調査報告〕理工系学習者への～テイクの用法提示について―『理工学系話し言葉コーパス』と日本語教材の調査から―（遠藤直子・菅谷有子・中村亜美）
〔調査報告〕台湾における成人日本語学習者の学習継続プロセス―教室への参加及び参加継続の促進・阻害要因の分析―（内山喜代成）

<閲覧・購入について>

2017年度・2018年度刊行分の掲載論文はマイページ

（<https://m4.members-support.jp/NKG/>）からダウンロード可能です。

マイページは会員でない方も「新規ユーザ登録」をしていただければ、ご利用いただけます（本年度会費の納入が完了している会員の方は、無料です）。

1論文あたり：540円（税込）、1号あたり：2,700円（税込）、いずれも決済時に別途手数料が必要です。冊子版の購入については、全国の書店よりご注文いただくか、株式会社凡人社の麹町店または通信販売（送料別途）にてお求めいただけます。冊子版の価格は、以下のとおりです。

『日本語教育』166号以降：3,800円＋消費税

『日本語教育』165号まで：2,500円＋消費税

- ・学会誌『日本語教育』165号 J-STAGE 公開開始
<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/nihongokyoiku/-char/ja/>
- ・日本語教育学会パンフレット <https://bit.ly/2LwyF5K>
- ・日本語教育学会 Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>
- ・日本語教育学会ツイッター <https://twitter.com/NKGkouhou>
- ・学会誌『日本語教育』ツイッター <https://twitter.com/NKGgakkaiishi>
- ・学会ウェブサイトバナー広告募集（トップページに掲載・1か月から可）
<http://www.nkg.or.jp/banner>

■出展募集■

- ・【受付期間 1/5-1/31】
文科省委託事業「モデルプログラムを活用した授業・研修事例報告」募集
<http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/11/20181009momopro.pdf>

■企画募集■

- ・【1/31 締切】支部活動応募企画募集
各支部集会等で開催する支部活動企画を公募しています。

<http://www.nkg.or.jp/jissensha/shibushukai>

■参加募集■

- ・【募集終了】日本語教育振興協会共催の2月9日の関西支部活動
「現職者研修始まる！－初任・中堅・主任研修の中身教えます－」
は定員につき受付を終了しました。
- ・【予告】日本語教育学会関西支部集会
日時：3月23日（土） 会場：武庫川女子大学
内容：口頭発表・交流ひろば・シンポジウム予定
※詳細は1月中旬に日本語教育学会ウェブサイトにて公開
- ・文部科学省委託事業「外国人児童生徒等の教育を担う教員の養成・研修
モデルプログラム開発事業」シンポジウム 2018
日時：2月23日（土）10：00-17：00
会場：TKP 品川カンファレンスセンター バンケットホール 8C
※参加費無料・要事前予約（定員先着 150 名で締切）
<http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/12/20190223momopro.pdf>
- ・言語系学会連合主催イベント
「外国語習得を探検する～究極の言語学習者が語る言葉の世界～」
日時：2月23日（土）14：00-16：00
会場：聖心女子大学4号館ブリット記念ホール
※参加費無料・要事前予約（定員先着 300 名で締切）
http://www.nacos.com/gengoren/pdf/2018/UALS_poster.pdf

=====
NKG メールマガジンへの情報提供
=====

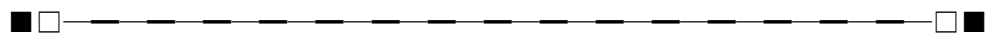
日本語教育学会広報委員会 kouhou-iinkai@nkg.or.jp までお願いします。
内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。
締切は毎月 20 日、配信は 1 日が基本です。

<講読詳細><http://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<登録・解除><http://www.nkg.or.jp/pdf/merumaga/toroku.pdf>

<問合せ>kouhou-iinkai@nkg.or.jp

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。



<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2019年1月4日

